

■ FFFTP とは

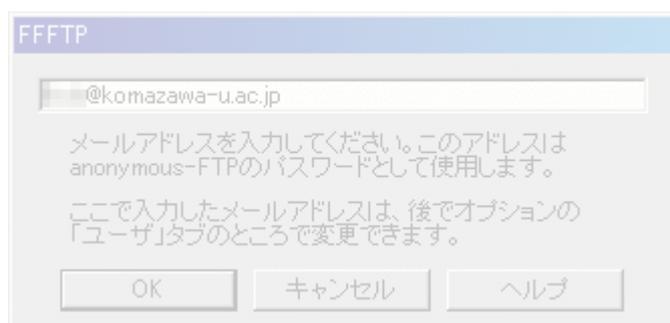
ファイルを転送（アップロードおよびダウンロード）するソフトです。また、フォルダおよびファイルの属性（パーミッション）の設定が可能です。属性の設定とは、フォルダやファイルに対する操作に権限を与え、ファイルの保護モードを設定することです。属性には「読み込み」、「書き込み」、「実行」の3種類があり、それぞれをファイルの「所有者」、「グループユーザー」、「その他のユーザー」に対して設定できます。

■ FFFTP のダウンロード および インストール

[作者のホームページ](http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/) （ <http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/> ）

上のリンクから作者（曾田さん）のホームページに行き、左側の「目次」より FFFTP をクリックします。リンク先のページより、インストールするパソコンに管理者権限がある場合は最新版の ffftp-1.92.exe を、無い場合は古いけど安定したバージョン(Ver.1.82) をダウンロード後、インストールして下さい。

このソフトはフリーソフトです。なお、インストール直後に以下の画面が出ます。通常はここでメールアドレスを入力しますが、入力せず「OK」を押しても構いません。

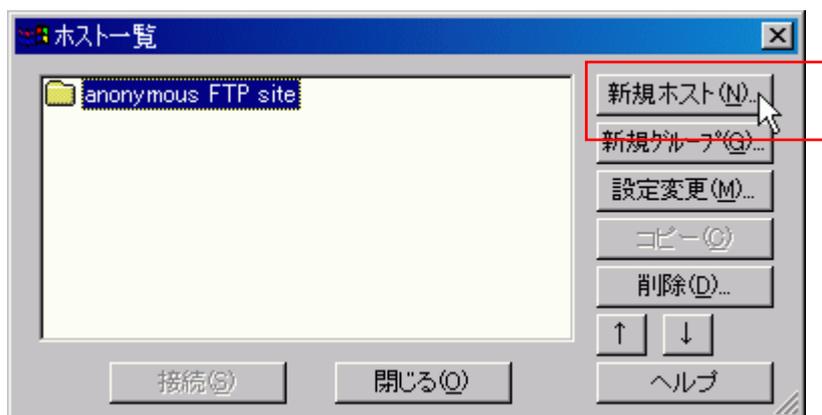


■ FFFTP の設定

1. FFFTP のアイコンをダブルクリックします。

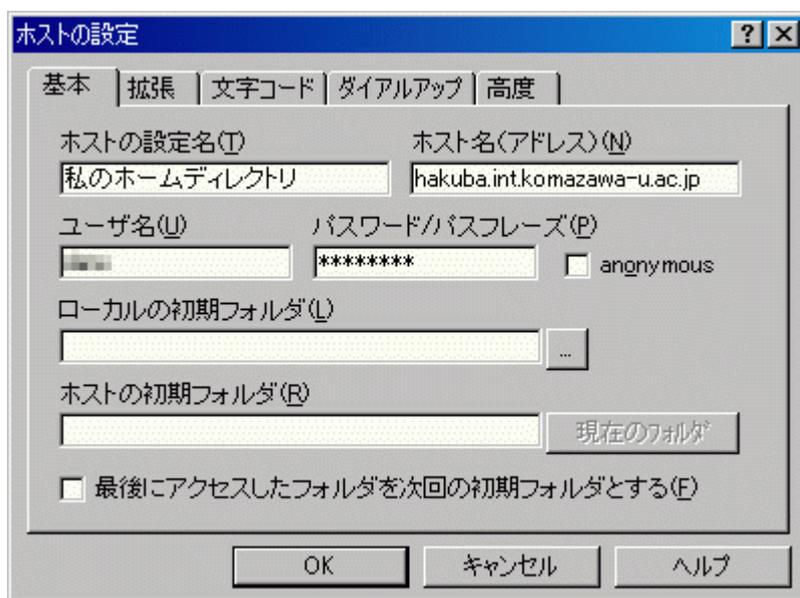


2. 「新規ホスト」を押します。



「タブ」が正しい

3. 「ホストの設定」画面の「基本」タグで以下の様に入力します。



【 設定値の説明 】

設定値は全て KOMAnet のホームディレクトリに接続する場合のものです。

ホストの設定名：何でも構いません

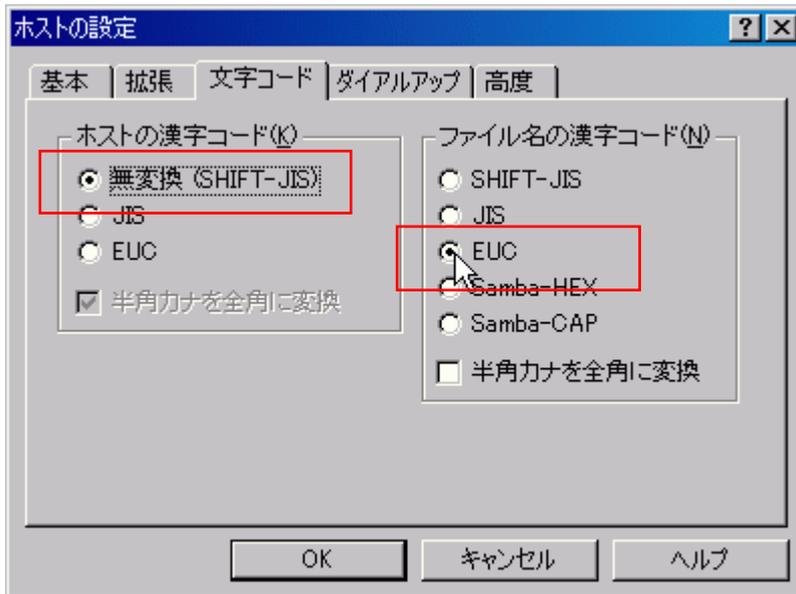
ホスト名 (アドレス)：hakuba.int.komazawa-u.ac.jp

ユーザ名：KOMAnet でのご自分のユーザ ID

その他は空白で構いません。

「タブ」が正しい

4. 同画面の「文字コード」タグで、以下の様に設定にします。



【説明】

ファイル名に全角文字を使用している場合に、ファイル名の表示が文字化けするのを防ぐためです。

5. 「OK」を押します。

■ FFFTP でのファイル転送

1. FFFTP を起動すると、「ホスト一覧」が出ますので、先に設定したものを選択して「接続」ボタンを押します。



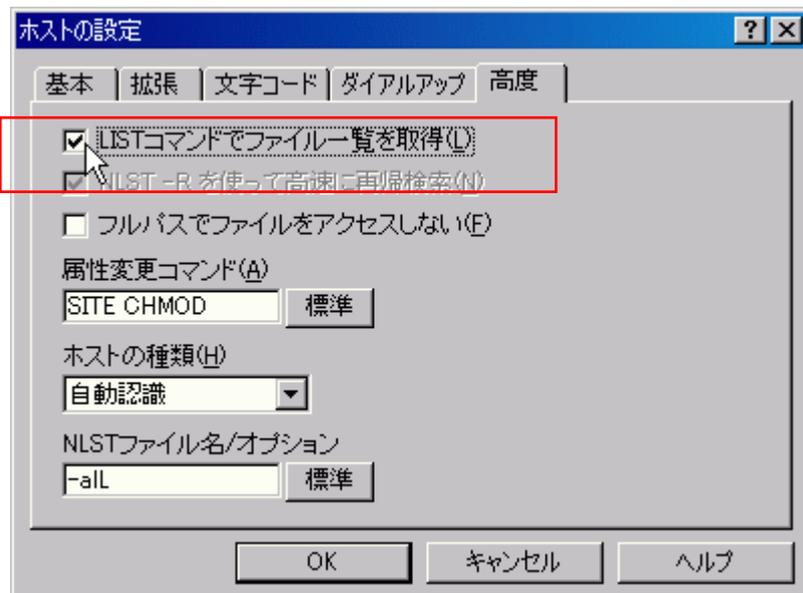
2. メイン画面（下図参照）で、左側のファイルリスト（自分の PC）あるいは右側のファイルリスト（サーバ側）よりファイルまたはフォルダを選択後、ツールバーの「↓」ボタンか「↑」ボタンを押してファイルの転送を行います。

「↓」はダウンロード、「↑」はアップロードを実行します。選択する際、[Ctrl]キーを押しながらクリックすることで複数選択する事が可能です。詳細については、メニューの「ヘルプ」を参照して下さい。

■ FFFTP での属性変更 2 (ホームディレクトリのルートのパーミッション変更)

特に、KOMAnet 上にホームページを開設し、それを公開する場合にはこの操作が必要です。

ホームディレクトリのルートつまりホームディレクトリの最上位のフォルダ (ユーザ ID と同名) の場合は上の方法では属性変更が出来ませんので、以下の設定をする必要があります。



【 説明 】

メイン画面のニューの「接続」→「ホストの設定」→ホスト一覧より接続するホストを選択します。「ホストの設定」画面の「高度」タブで「LIST コマンドでファイルの一覧を取得」にチェックを入れ「OK」を押します。

一度、FFFTP を終了して下さい。次回の FFFTP の起動からルートの属性変更が可能になります。ホ

ストに接続後、サーバ側の  をクリックするとユーザ ID と同名のフォルダが表示されますので前

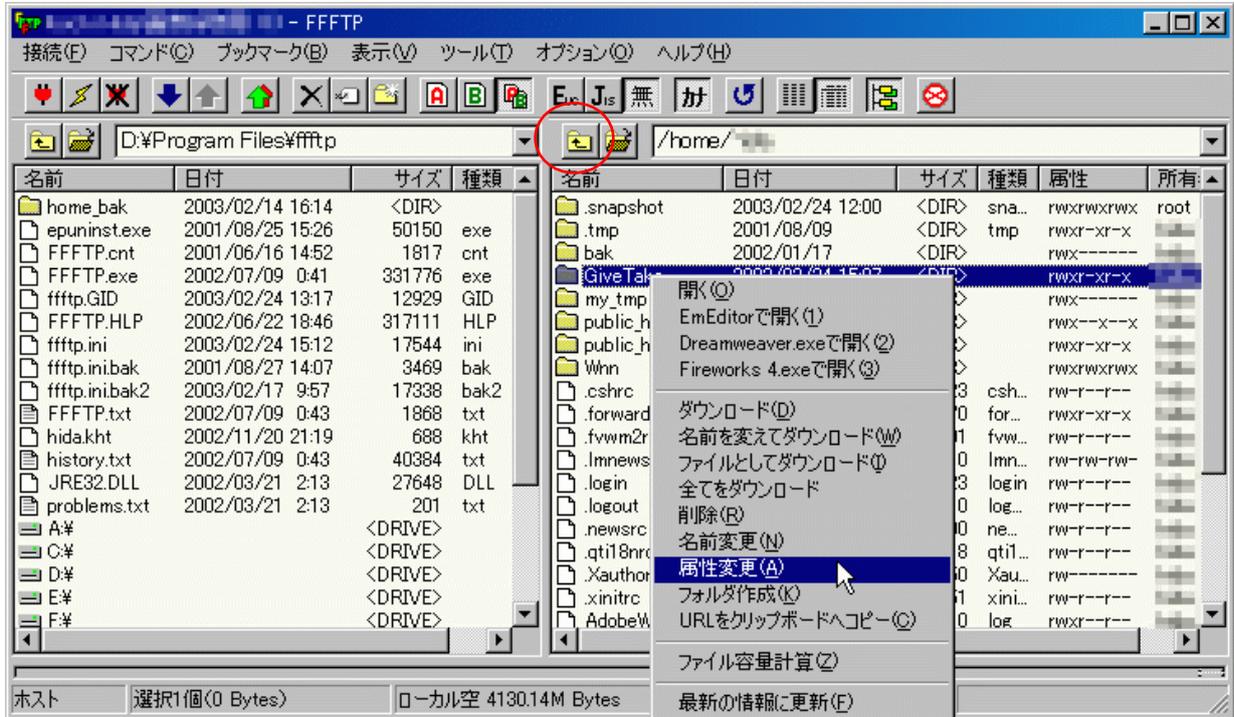
項の「FFFTP での属性変更 1」と同様の操作で属性を変更します。ホームページの設置等で、ホームディレクトリを公開する必要がある場合はルートの属性を 755、またはそれ以上に設定して下さい。

(KOMAnet での通常の設定は、オーナー以外のアクセスの全てを禁止した 700 になっています)

自分のユーザーIDと同名のフォルダーを

■ FFFTP での属性変更 1 (ホームディレクトリ内におけるパーミッション変更)

1. 右側のファイルリスト (サーバ側) よりファイルまたはフォルダを選択します。選択した部分を右クリックしてメニューを出し、属性変更をクリックします。



2. 以下の画面で属性の設定を変更します



【 説明 】

「オーナー」とは所有者のことです。

「呼出」とは読み込みのことです。

- 「オーナー」の属性は変更しない方が無難です。(設定次第では自分自身でもアクセス不可になってしまいます)
- 通常、「グループ」と「その他」は同一の設定で構いません。
- フォルダの場合、「実行」のチェックを外すと、それ以下の階層では読み書き実行共に不可になります。

終わり